

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 千葉県立千葉東高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒263-0021

千葉県稲毛区轟町1-18-52

Website: <http://cms1.chiba-c.ed.jp/chibahigashi-h/>

児童生徒数：男子 478名 女子 540名 合計 1018名

児童・生徒の年齢 16歳～18歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

平成24年度 千葉県立千葉東高等学校の取組

1 高大連携事業

(1) 千葉大学教育学部との基礎教養講座

千葉大学教育学部の教員が、本校を会場にして出張講義等を行い、これによって高校生が大学における学問研究の一端を体験し、教育に関する知識を深めるとともに、自らの進路目標構築の参考とすることを目的とする。

実施期日：4月14日（土）～6月23日（土）の7日間で各2講座、計14講座、
参加生徒 30名

(2) 千葉大学との連携教育協定における学修 HOC(ハイスクール・オン・キャンパス)

千葉大学の授業を高校生に開放してもらい、直接大学の授業に触れる機会を与えることにより、高校教育から大学教育に円滑に移行させるとともに、自らの進路決定の一助とすることを目的とする。

実施期日：前期、参加生徒22名、 実施期日：後期、参加生徒24名

(3) サイエンス パートナーシップ プロジェクト (SPP)

本事業は、JST による児童・生徒を対象とした学校等と大学・科学館等と連携した「観察、実験、実習等の体験的・問題解決的な学習活動を行う企画」への支援事業である。本校では3企画が採択され、他機関と連携したものが2企画ある。

①「円周率 π の計算の歴史と方法」

連携機関：群馬大学教育学部、千葉大学理学部 数学・情報数理学科
参加生徒10名

②「火山に由来する強酸性河川水の水質浄化についての現地調査および分析」

連携機関：東邦大学理学部 化学科、参加生徒9名

③「安心・安全な国や地域づくりを実現するために、地震災害の軽減策を学ぶ。」橋梁模型の振動実験”および”日比谷の入り江を辿って”

連携機関：東京工業大学大学院理工学研究科、東北大学大学院工学研究科、
関東学院大学工学部社会環境システム学科
参加生徒15名

④「細胞シート」から学ぶ—多細胞動物の体の成り立ちとしくみ

連携機関：お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター、
東京海洋大学海洋科学部海洋生物資源学科
参加生徒 16名

⑤「PCR法によるヒトDNA遺伝子解」

連携機関：東邦大学 理学部生物分子科学科、参加生徒：13名

2 地域交流

(1) 轟保育所との交流

①七夕交流会

期日：7月6日

内容：本校生徒16名、保育所の七夕会を訪問

②合同防災訓練

期日：7月20日

内容：保育所児童が本校の避難訓練に合わせて、本校グラウンドへ避難する。

③文化祭への招待

期日：8月31日

内容：文化祭前日に保育所児童を招待し、3年のクラス演劇を見学してもらう。

④鈴虫交流会

期日：8月31日

内容：生物部生徒5名が、自分たちで育てた鈴虫を保育所に持って行き、飼い方等を教える。

⑤保育実習

期日：9月17日～10月29日

内容：家庭科の実習として、1年生全員が保育所で保育実習を体験する。

⑥クリスマス交流会

期日：12月21日

内容：本校生徒30名が、保育所のクリスマス会を訪問

(2) 合唱部中学校交流

期日：9月8日

内容：本校合唱部生徒17名が、姉崎東中学校を訪問し、合唱交換会を行った。

(3) 小中高連携の特別授業（書写出前授業）

期日：12月12日～14日、12月18日・19日

内容：千葉市立若松中学校、船橋市立三咲小学校、海神小学校で書道（書き初め）指導を行った。

(4) 鈴虫教室

期日：7月28日

内容：生物部が轟小学校の児童・保護者約30名を本校に招き、自分たちが育てた鈴虫の幼虫をプレゼントし飼い方を教えた。

(5) 県立学校開放講座（講座名：魚から学ぶ動物の進化）

期日：7月7日、15日、22日、8月4日、5日

内容：小学生とその保護者、中学生、9名が本校本校職員を講師として魚の進化を学ぶ。

(6) 箏曲教室

期日：1月30日～2月1日

内容：1年生の音楽の授業に外部講師を招き、琴や尺八など日本の伝統楽器を体験する。

3 国際理解教育

(1) クラークストーン高校生徒ホームステイ受け入れ

期日：平成24年7月8日～7月15日

来日者：引率教師2名、生徒11名

(2) 第19回日韓高校生交流キャンプに選抜 1名

開催場所：韓国「レックシントンホテル」

期日：平成24年7月24日～7月28日

(3) ユネスコスクールの認定（2012年8月30日）

(4) クラークストーン高校へ生徒派遣

期日：平成25年3月17日～3月28日

派遣者：引率教師2名、生徒15名

(5) 第3回ESD国際交流プログラム作文コンテスト 1名合格

特典：ドイツ・フランスへの研修参加

期日：平成25年3月20日～3月27日

(6) 千葉大学ユニバーサルフェスタへの参加

①期日：6月14日

内容：本校生徒約40名が、千葉大学ユニバーサルフェスタで、トルコやブラジル、ウガンダからの留学生たちと交流した。

②期日：12月12日

内容：本校生徒約40名が、千葉大学ユニバーサルフェスタで、フィリピンやミヤ

